

Q & A コーナー 2

飛沫・空気感染対策に関する質問

メディカルスタッフのための感染対策セミナー
事務局 Q&A担当

元石和世、中川祐子

質問 1

- マスクの正しい使用について
- ・ マスク内にガーゼを入れてよいか？
 - ・ マスクの交換は1日、5～6時間？

サージカルマスク

⇒ 口腔内から出る飛沫を99%ブロックして不織布内に取り込む

ガーゼを挟むと捕集効果が損なわれます



ガーゼの厚みでマスクの密着度が悪くなります

濃厚接触の後マスクを外す場面毎に交換しましょう

質問2

マスク装着の期間について

- ・ 現在インフルエンザ流行時期11月～3月くらいとしていますが、ほかの施設や病院はどのように定めているのでしょうか。

(会場で伊藤から回答)

- ・ 施設内での流行予防と言う点では、持ち込みへの警戒が重要
→地域のインフルエンザ定点が10以下までが目標のひとつです。
- ・ 院内ですでに流行している場合は、徹底した職員のマスク着用が必要です



質問 3

インフルエンザが発生し（認知症病棟等、隔離等できない場合）予防投与を行うタイミングと処方の日数はどの程度服用していただければよいか。

- ・抗ウイルス薬を投与している期間しか予防効果は期待できない。
- ・新規感染者出現から3日間は予防投与を続ける（ウイルス曝露＋潜伏期間3日間）
- ・予防投与は、投与する患者、職員の範囲が広いほど効果的です（回答 伊藤先生）



質問4

インフルエンザ患者を隔離できない時はマスク着用、カーテン隔離で対応していますが、他に方法がありますか。

- ・ベッドの間隔を空ける、あるいはカーテン隔離で対応してください。
- ・飛沫・接触感染対策ですから、手指衛生を忘れないでください



質問5

病室の湿度のキープについてどのような対応がありますか？当施設では加湿器を使用していますが、湿度を十分保てません。

湿度を調整するいくつかの方法

↓湿度を下げる↓

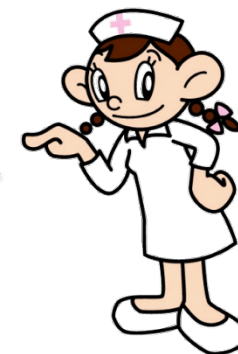
- ・風通しをよくする
- ・温度を下げる
- ・除湿器の使用

↑湿度を上げる↑

- ・濡れタオルを掛ける
- ・加湿器の使用



加湿によりカビや細菌が繁殖しやすくなるので注意が必要



質問6

入院患者に空気感染対策の必要な疾患が発生疑いがあったときに『空気感染対策の可能な個室で管理する』とよく言われますが、空調管理のできる病室がなくて転院をする場合にそれまでの間は通常の個室管理でどのような工夫が必要でしょうか。

一般の病院には陰圧個室がないことも多いため、結核患者疑いを個室隔離するときは困っておられるようです

麻疹・水痘・結核疑い患者⇒空気感染対策

転院・退院までに出来ること

1. 個室の廊下側ドアは常時閉鎖する
2. 室内のPPEはN95マスク着用、患者はサージカルマスク着用
3. 定期的な換気（換気中も廊下側ドアは閉鎖）

※感染症患者の受診、入院が多い救急病院では、病棟複数箇所に簡易陰圧室を設置しておくことが重要です。

結核患者対応

～器具および病室の清掃・消毒・滅菌

- ・ 結核発病患者に使用される医療器具および設備は結核菌感染に関与しない
- ・ 洗浄・消毒に関してはスποルディングの分類を基本にする
- ・ 医療環境内他の部署と同じ清掃手順を採用

部屋の空気入替えのため、
1時間程度の換気をしましょう

第6回セミナー 溝口裕美先生（小倉記念病院）スライドより

質問7

結核病床を持たない病院の外来で喀痰塗沫陽性だった患者が帰宅する場合、外来での指導内容について説明用紙を用いているが、必ず入れたほうが良い項目などを教えてください。

- ・ 検査結果がでるまでの日数（目安）
- ・ 同居者がいる場合は、マスクの着用
- ・ 外出は避ける（外出時のマスク着用）
- ・ 次回、来院時の来院方法
- ・ 結核専門病院への転院や保健所への届け出の可能性などについて



質問 8

外来で結核を疑う症例への対応
トリアージや検査室との情報共有について
各病院で工夫していることがあれば伺いたい。

(会場にて参加者から回答をお願いします)

- ・ 結核疑い患者さんには、サージカルマスクの着用をお願いしてください。
- ・ 検査室担当者等へ、結核の可能性を伝えておいたほうがいいでしょう。

(回答伊藤先生)



質問9

新入職者に対し、ベースラインの確認と持込防止のために、T-SPOTを行っています。陽性であるときの対応方法について苦慮していますが、治療すべきでしょうか。

ケースバイケースです

- ・画像が結核を強く疑うかどうか、喀痰・胃液等PCRで結核の確認などがポイントです。
- ・若い職員であれば、潜在結核感染として治療を検討する場合があります。
- ・保健所に相談されるほうがいいでしょう。